

J H F 理事会議事録

日 時： 2010年12月14日(火) 15:00～17:00

場 所： J H F 事務局会議室（豊島区巢鴨 3-39-4 東都ビル 2F）

1. 議長・議事録作成及び署名人指名

議長： 大沢 豊 議事録署名人： 菊池守男 安田英二郎

2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 大沢 豊 菊池守男 工藤修二 安田英二郎

【監事】 對馬和也

欠席（理事） 荒井健雄 市川 孝 内田孝也 城 涼一 山口淳一

（出席理事4名。今理事会は定足数を満たさず不成立）

3. 理事・監事のひとこと

菊池副会長：理事会前に日本航空協会の航空スポーツ室室長と部長が見えました。栃木での空中接触事故について国土交通省から調査要望が出ていることで説明がありました。他に財政事情とエリア管理について提案していますので協議をお願いします。

工藤理事：紀ノ川のPG日選へ行って来ました。デジタル無線機で電池が早くなくなることを営業の方に連絡しました。

4. 協議事項

議長（大沢常任理事）：今日は理事会が不成立なので審議はできません。予定したものは協議とします。

（審議事項4-1） 理事会決議の委員会への諮問について

工藤理事：理事会決議の委員会への諮問で、答申が出ない場合等ですが、定款では諮問のルール化が決まっていないのでルールが必要ではないのかと思います。

菊池副会長：理事会で言い出したら、その人が責任を取って進め、やりやすいように導いて協力をしてもらう必要があります。答申があれば答申に従うし、なければ理事会で決めて実行していくということです。

（審議事項4-2） 事業活動費の改善について

菊池副会長より、新公益法人を考え事業費の使い方について、委員会活動費の増額、理事、事務局経費、事故防止活動等を従来通りにきちんと支給していくことで提案があった。次回理事会にて金額案等を再提案、審議します。

5. 協議事項

5-1 2011年フライヤー賠償責任保険・保険料について

事務局より、2011年1月からのフライヤー賠償責任保険の更改について、支払い保険金の増加によって、24.4%の値上げとなる旨を報告しました。

5-2 リーグ新設（獲得高度、三角パイロン）について

工藤理事より、クロスカントリーリーグに加え、獲得高度、三角パイロンの申請があったら受理して公表をしたらどうかと提案がありました。次回、費用や計画を審議できるように書類を準備します。

5-3 パラグライディング旧教本の在庫について

事務局よりPG旧教本の在庫の報告をしました。在庫分については、海外への贈呈依頼に対応の他、今後協議していきます。

5-4 FAI一般賞の推薦について

国際航空連盟（FAI）賞候補者推薦について、菊池副会長より全国のフライトエリアの気象情報を自動提供してくれているアース・ウェザーを推薦する提案がありました。推薦書作成後、理事会で審議します。

5-5 正会員からの意見書について

熊本県連より、フライヤー賠償責任保険の掛け金増大が懸念される為、保険金明細、体協の保険について、機体別に会員把握する等、質問と意見書がありました。順次回答していくことで協議しました。

5-6 飛行エリアの管理案について

パイロット技能証更新制度についてJHFへ意見があり、教員スクール事業委員会、安全性委員会へどのように取り入れていくかアイデアを出してもらうように諮問することで協議しました。とりいそぎ飛行エリアへ入山する際の申請書、注意事項、管理マニュアル等標準を作成し、希望する所へ雛型として送ることで準備します。

6. 報告事項

6-1 予算実績表

6-2 現金・預金・郵便振替残高明細

6-3 フライヤー会員登録・技能証発行実績

この議事録が事実と相違ないことを確認し署名捺印する。

議長

(大沢豊)

署名人

(菊池守男)

署名人

(安田英二郎)

議事録作成人：桜井加代子